

# ConMas Manager

## ラベル管理/自動ラベルの設定

---

2021-10-12

# 改訂履歴

日付	バージョン	記載ページ	改訂内容
2012-10-23	V2.1	—	初版を発行しました。
2013-08-30	V3.1	P5	ドキュメントラベルが新規追加された事を追記。
		P7	新しくなったラベルのツリー表示説明を追記。
		P8	新しくなったラベルの作成・削除操作を追記。
		P9	ラベルのグループ別参照権限設定操作を追記。
2015-06-16	V5.0	P27	クラスター入力値を帳票備考にコピーする説明を追記。
2015-08-03	V5.0 機能強化版 その2	P8,P9	ラベル検索とページ切替表示を追記
		P20	自動ラベルの位置設定についての説明を追記。
		P21	自動ラベル命名規則（半角スラッシュの扱い）についての記述を追記。
		P28	帳票更新時に自動ラベルを動作させる説明を追記。
2016-05-26	V5.2	P5	図書ラベルにフリードロー用画像を追記しました。
2018-04-03	V6.0	P27	クラスター入力値コピーの詳細ドキュメントについて参照先を修正しました。
2019-09-03	V6.3	P33	ローカル帳票ラベルについての説明を追記。
2021-10-12	--	--	設定画面の画像を、ConMasManager7.3.20090 および i-Reporter V8関連のものに更新しました。
	--	P7	ラベルの一覧表示の説明を削除。

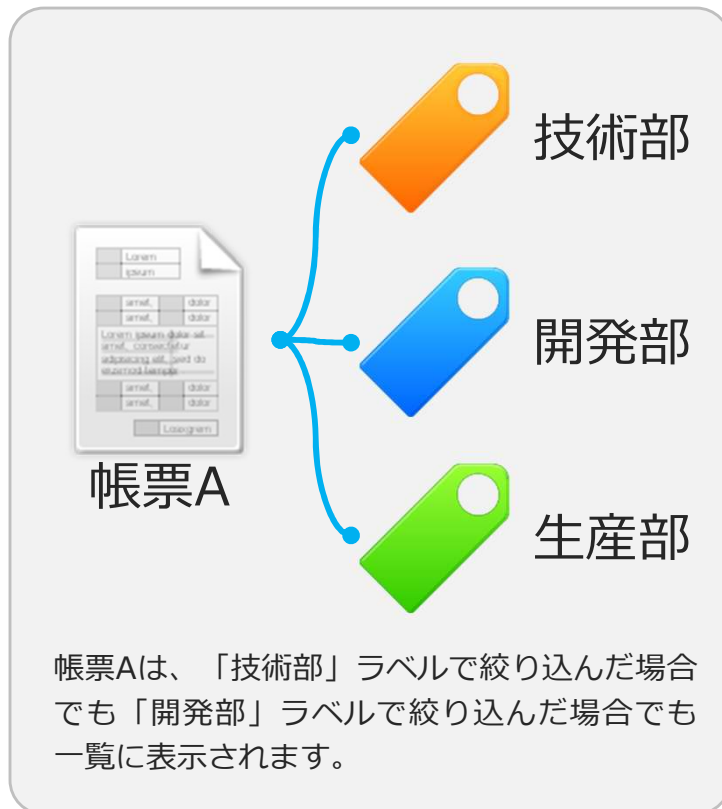
# 目次

• ラベルについて	4
• ラベル管理	5
• ラベルの階層	6
• ラベルツリー表示	7
• ラベルの作成・削除	8
• ラベル検索とページ切替表示	9
• ラベル検索仕様	10
• ラベルの編集 ラベル情報	11
• ラベルの編集 グループ別権限情報	12
• 帳票へのラベルの自動付与とは	13
• 自動ラベル設定～生成までの流れ	14
• ラベル管理での自動ラベルの作成	15～21
• 帳票定義に自動ラベルを設定する	22～24
• ラベルの自動付与	25
• クラスタ入力値と帳票備考を連携させる	27
• 帳票更新時の自動ラベル動作	28
• ローカル帳票ラベルについて	33

# ラベルについて

## 1つの帳票に複数のラベルをつけて管理できます

- ConMasでは帳票データの整理をフォルダではなくラベルで行ないます。
- フォルダ管理では「帳票をフォルダに入れる」こととなりますが、ラベル管理では「**帳票にラベルをつける**」こととなります。1つの帳票には複数のラベルをつけることができます。



<input type="checkbox"/>	帳票名	自動
<input type="checkbox"/>	設定・修正指示書 技術課 設計課 生産管理課 製造課	対象
<input type="checkbox"/>	作業日報&品質記録 品質保証部 生産管理課 製造課	対象
<input type="checkbox"/>	不具合報告 兼 品質対策シート 品質保証部 技術課 設計課 生産管理課 製造課	対象

ラベルは帳票名の下に表示されています

# ラベル管理

帳票定義、入力帳票用のラベル、  
図書ラベルの共通ドキュメント、帳票別ドキュメント、フリードロー用画像のラベル、  
カスタムマスターラベルを設定します

- メニューの「ラベル管理」へ移動すると、帳票定義のラベル一覧画面が表示されます。
- ラベルを新規作成するには右上の追加ボタン、既存ラベルを編集するには、編集するラベル名称をクリックします。

ConMas Manager ログイン中 : user001(PW001) [ログアウト] Version:8.0.21070

帳票定義 入力帳票 データ出力 自動帳票作成 **ラベル管理** 図書管理 スケジュール カスタムマスター カスタムメニュー

白ラベル管理 定義:ラベル一覧

▼ラベル

ラベル検索:  検索

1-10/1(10)

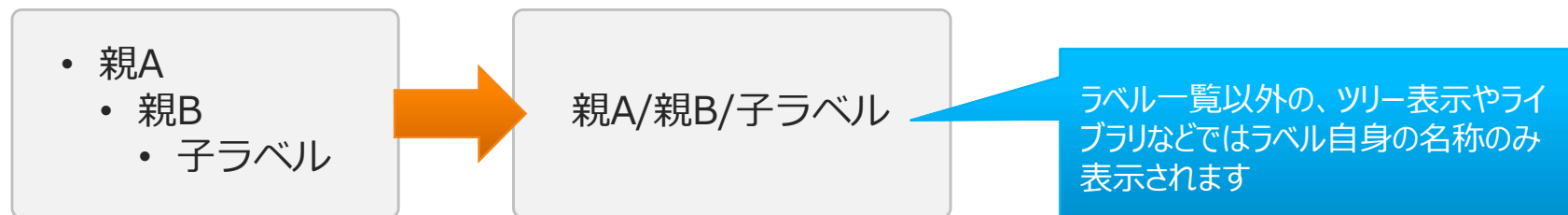
追加ボタン

既存ラベル

「定義」「帳票」  
「共通ドキュメント」  
「帳票別ドキュメント」  
「フリードロー用画像」  
「カスタムマスター」で  
操作は共通です。

# ラベルの階層

- ラベルは階層化できます。親となるラベルは先に作成しておく必要があります。
- 階層化した場合、一覧のラベル名称には親、先祖のラベルがスラッシュ区切りで表示されます。



# ラベルツリー表示

ラベルをツリーで表示します。

- ツリー表示にてラベルの階層を表示します。
- この画面上でラベルの作成、削除を行えます。



# ラベル検索とページ切替表示

ラベル名称の検索により、ツリーを絞り込み表示します。

- 一度に表示できるラベル件数は500件までです。500件を超える場合は、ページを切り替えて表示します。

The screenshot shows a search interface for labels. At the top, there is a search box labeled "ラベル検索" (Label Search) with a "検索" (Search) button. Below the search box, the current page and total results are displayed as "1-500/15(7396)". Navigation buttons include "<|<" (Previous page), ">|>" (Next page), and ">|>|" (Final page). A list of labels is shown below, starting with "ESTラベル" and "TOP", followed by "サンプルラベル1" through "サンプルラベル7".

Callouts explain the following features:

- ラベル名称で部分一致検索します (Search for partial matches of label names)
- 1ページを表示します (Display 1 page)
- 前の1ページを表示します (Display the previous 1 page)
- 次の1ページを表示します (Display the next 1 page)
- 最終ページを表示します (Display the final page)

The pagination formula is:  $[現在のページ] - [表示件数] / [最大ページ数] ([検索ラベル件数])$



# ラベル検索仕様

検索対象となったラベルの配下にあるラベルも表示します。

例)

ラベル検索  
TOP x  
1-500/15(7396)  
検索

①“TOP”と入力して検索

ラベル検索  
TOP  
1-11/1(11)  
検索

②“TOP”ラベルとその配下ラベルが表示される

すべて閉じる | すべて開く

- TESTラベル
  - ①
- TOP
  - サンプルラベル1
  - サンプルラベル2
  - サンプルラベル3
  - サンプルラベル4
  - サンプルラベル5
  - サンプルラベル6
  - サンプルラベル7

すべて閉じる | すべて開く

- TOP
  - サンプルラベル1
  - サンプルラベル2
  - サンプルラベル3
  - サンプルラベル4
  - サンプルラベル5
  - サンプルラベル6
  - サンプルラベル7
  - サンプルラベル8
  - サンプルラベル9

# ラベルの作成・削除

ツリー表示中にラベルの作成、削除が行えます。

- ラベルを追加するには 画面右上の追加 + ボタンをクリックします。
- 既存のラベルの下に新たなラベルを追加したい場合には、その既存のラベルを選択した状態で追加 + ボタンをクリックします。何もラベルを選択していない場合には最上位の階層にラベルは作成されます。
- 削除ボタンをクリックして選択しているラベルを削除出来ます。

The screenshot displays the 'ConMas Manager' interface for label management. The main window shows a tree view on the left and a list of labels in the center. A modal dialog titled 'ラベル作成' (Label Creation) is open, showing options to create a label at the same level or under a selected label. Red dashed boxes and blue callout boxes highlight key elements:

- 追加ボタン** (Add button): A '+' icon in the top right of the label list.
- 削除ボタン** (Delete button): A trash can icon in the top right of the label list.
- ラベルを選択** (Select label): A callout pointing to the 'サンプル' (Sample) label in the list.
- 選択しているラベルと同階層に作成** (Create at the same level as the selected label): A callout pointing to the '選択したラベルと同階層に作成' button in the modal.
- 選択しているラベルの下の階層に作成** (Create under the selected label): A callout pointing to the '選択したラベル配下に作成' button in the modal.

# ラベルの編集 ラベル情報

ラベルの各属性情報を設定します。

- ラベルの編集画面を表示します。ラベルの編集画面では、▼ラベル情報、▼グループ別権限情報の2つを編集します。
- ▼ラベル情報において、ラベルの属性情報を入力します。

The image shows two screenshots of a software interface for label management. The top screenshot, titled '定義:ラベル一覧' (Definition: Label List), shows a sidebar with a tree view of label categories. A red dashed box highlights the '編集' (Edit) button in the top right corner. A blue callout bubble points to the '編集ボタン' (Edit button). Another blue callout bubble points to the 'ラベルを選択' (Select label) text, which is positioned over a search field. The bottom screenshot, titled '定義:ラベル編集' (Definition: Label Edit), shows the 'ラベル編集' (Label Edit) screen. A red dashed box highlights the 'ラベル情報' (Label Information) section, which contains a table of label details. A blue callout bubble points to this section with the text 'ラベルの情報を編集します。' (Edit the label information). Another blue callout bubble points to the '一覧へ戻る' (Return to list) button with the text '別のラベル編集へ簡単に移動できます。' (You can easily move to edit another label).

ラベルを選択

編集ボタン

ラベルID 26

ラベル名称 サンプル

親ラベル クリア

アイコン

備考

表示順 0

ラベルの自動削除  ※チェックすると帳票定義削除時、このラベルに属する帳票定義が存在しない場合に自動で削除します。

ラベルの情報を編集します。

別のラベル編集へ簡単に移動できます。

# ラベルの編集 グループ別権限情報

グループ別権限情報を設定します。

Manager、Designer、iPadアプリ全てにおいてログインユーザーの参照権限のあるラベルのみが表示されるようになりました。

- グループ毎にラベルの参照可否が設定出来ます。
- “権限設定なし”にチェックすると従来通り、全グループが見えるラベルとなります。  
※権限設定をする場合は、“権限設定なし”のチェックを外します。

▼グループ別権限

権限設定なし

●チェック有：参照可能 チェック無：参照不可

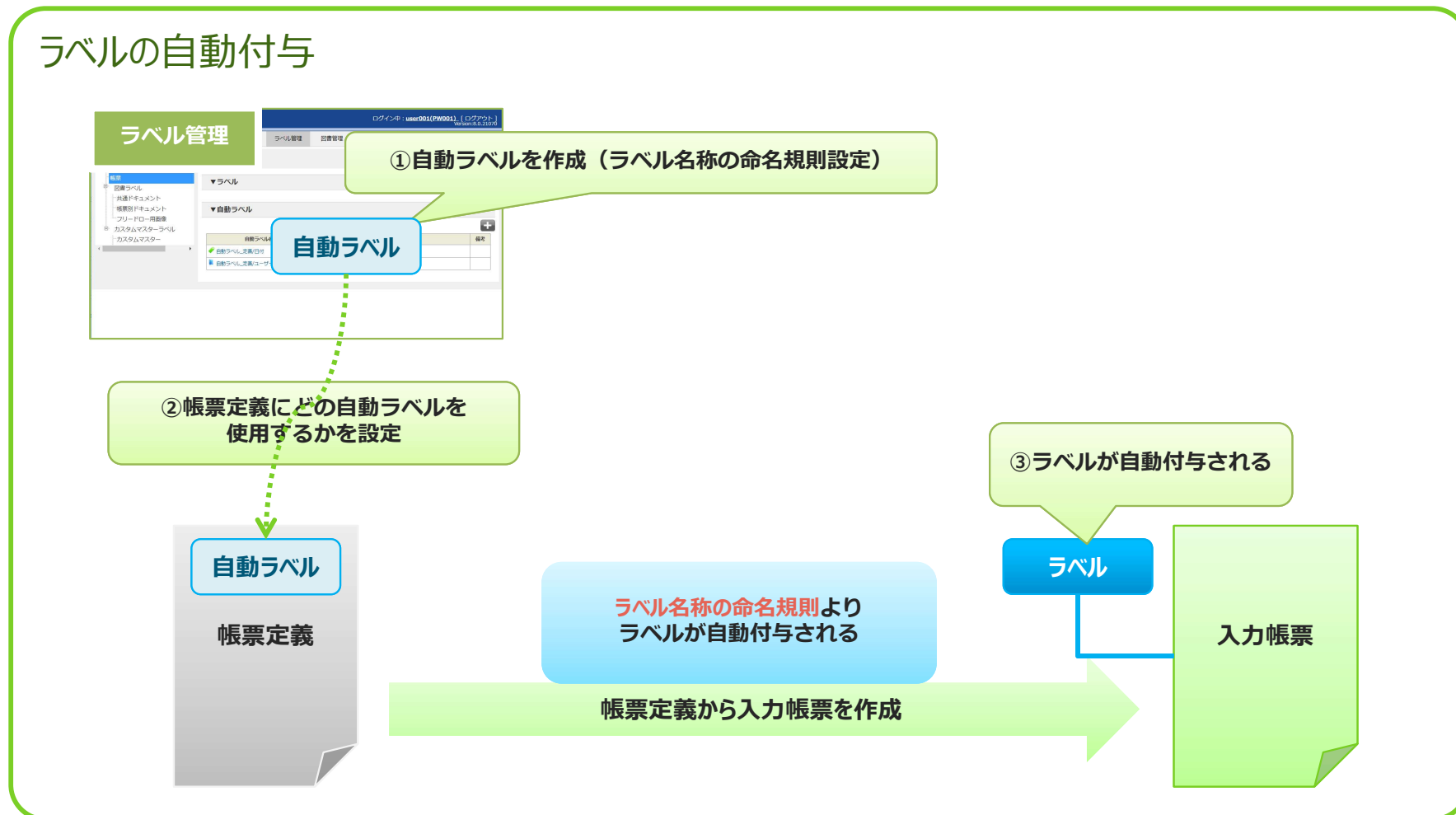
ID	グループ名称	<input type="checkbox"/>
20	CIMTOPS	<input checked="" type="checkbox"/> 参照可能
21	USER002	<input checked="" type="checkbox"/> 参照可能
22	develop	<input checked="" type="checkbox"/> 参照可能
23	test	<input checked="" type="checkbox"/> 参照可能
16	参照_作成_編集_削除	<input checked="" type="checkbox"/> 参照可能
17	参照_作成_編集_削除/参照_作成_編集	<input checked="" type="checkbox"/> 参照可能
18	参照_作成_編集_削除/参照_作成_編集/参照_作成	<input checked="" type="checkbox"/> 参照可能
19	参照_作成_編集_削除/参照_作成_編集/参照_作成/参照	<input checked="" type="checkbox"/> 参照可能
1	本社システム管理	<input checked="" type="checkbox"/> 参照可能

権限設定する場合は、チェックをはずします。  
権限設定しない場合は、チェックします。

グループ毎に参照可能、不可の設定を行います。  
※設定する際は、権限設定なしのチェックをはずします。  
また、最上部のチェックボックスを使用して一括設定が行えます。

# 帳票へのラベルの自動付与とは

- あらかじめ帳票定義にラベルを自動で付与する設定を行っておくと、その帳票定義から帳票を作成した時に、**ラベル名称の命名規則**に従って、動的なラベルが自動で付与されます。
- ラベルの自動付与を使用すれば、帳票作成後にマニュアルでラベル設定を行う必要なく、決まった規則によって付与されるラベルを使用した帳票の管理を行う事が可能になります。



# 自動ラベル設定～生成までの流れ

1. ラベル管理で自動ラベルを作成（ラベル名称の命名規則の設定）

2. 帳票定義にどの自動ラベルを使用するかを設定

3. サーバー保存時、帳票に自動でラベルを付与

# ラベル管理での自動ラベルの作成

メニュー「ラベル管理」をクリックして、ラベル管理画面を表示します。

- 自動ラベルは、帳票で使用するラベルとして設定します。帳票定義には自動ラベルを作成できません。
- 「帳票」を選択して自動ラベルの「+」ボタンをクリックすると自動ラベル登録画面が表示されます。

① 「ラベル管理」メニューをクリック

② 「帳票」をクリック

③ 自動ラベル欄の「+」(追加ボタン)をクリックして新規ラベルを作成

④ 「自動ラベル登録」画面を表示

ConMas Manager

ログイン中: user001(PW001) [ログアウト] Version:8.0.21070

帳票定義 入力帳票 データ出力 自動帳票作成 ラベル管理 図書管理 スケジュール カスタムマスター カスタムメニュー

帳票:ラベル一覧

帳票

▼ラベル

▼自動ラベル

帳票:自動ラベル登録

登録 キャンセル

▼ラベル情報

自動ラベル名称	<input type="text"/>
親ラベル クリア	<input type="button" value="▼"/>
アイコン	<input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>
備考	<input type="text"/>
表示順	<input type="text" value="99"/>
ラベルの自動削除	<input type="checkbox"/> ※チェックすると入力帳票削除時、このラベルに属する入力帳票が存在しない場合に自動で削除します。
ラベルの位置調整	<input type="checkbox"/>
帳票の更新時にも動作させる	<input type="checkbox"/>
ラベル名称の命名	<input type="text"/>

※チェックすると、( )内の値に使用されている「1」(半角スラッシュ)で、ラベルが編番化されません。

## ▼ ラベル管理での自動ラベルの作成

ラベル管理より、自動ラベルを作成します。

- ラベル名称の命名規則を設定します。(次ページで説明します。)

ConMas Manager

ログイン中 : user001(PW001) [ ログアウト ]  
Version:8.0.21070

帳票定義 | 入力帳票 | データー出力 | 自動帳票作成

帳票:自動ラベル登録

登録 | キャンセル

ラベル管理

- 定義
- 帳票
- 図書ラベル
  - 共通ドキュメント
  - 帳票別ドキュメント
  - フリードロー用画像
- カスタムマスターラベル
  - カスタムマスター

▼ラベル情報

自動ラベル名称

親ラベル  
クリア

アイコン

備考

表示順  
99

ラベルの自動削除

- ※チェックすると入力帳票削除時、このラベルに属する入力帳票が存在しない場合に自動で削除します。
- ※チェックすると、一番下にのみラベルが付きます。
- 

ラベル名称の命名規則

ラベル名称の命名規則の設定

種別 帳票情報 | 値 帳票

帳票定義名称

②「ラベル名称の命名規則」に自動付与するラベル名称の命名規則を設定します。

【補足】  
作成した自動ラベルは、入力帳票のラベル一覧に表示されません。  
また、入力帳票に自動ラベルを直接付与する事は出来ません。  
※i-Reporterでも表示されません。



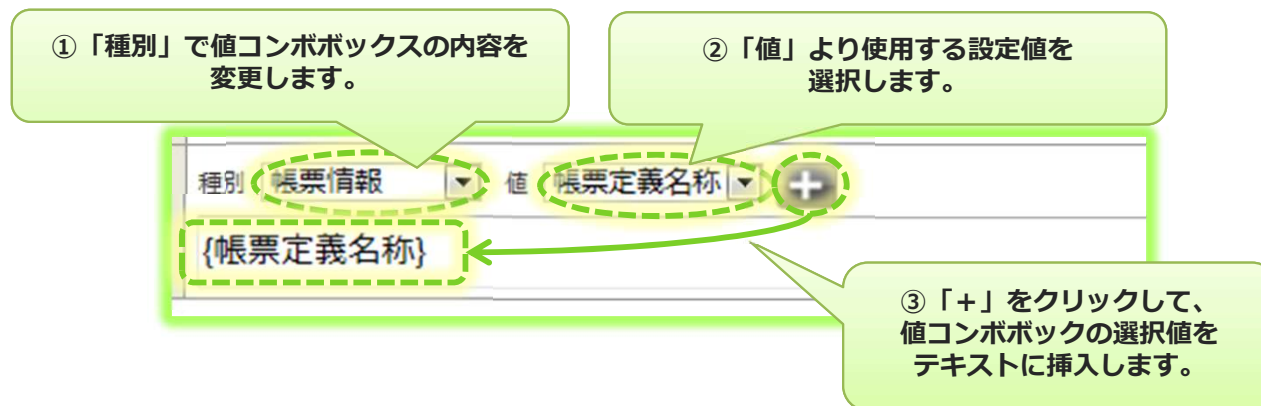
## ▼ ラベル管理での自動ラベルの作成

### ラベル名称の命名規則

- 入力できる文字
  - 任意の文字列  
セミコロン";"は入力出来ません。  
スラッシュ"/"は入力した位置で階層化されます。
  - 値コンボボックスの選択値 ※値コンボボックス一覧参照。  
**※値コンボボックスを使用するとラベル名称が値の内容で動的に命名されるラベルを作ることができます。**



### • 値コンボボックスの使用方法



## ▼ ラベル管理での自動ラベルの作成

### 値コンボボックス一覧

- ラベル名称の命名規則に設定すると、以下説明の内容で置換されます。  
この値を使用する事で、帳票定義、入力帳票、作成日時の内容によって動的なラベルを設定する事が可能になります。



種別	値	説明
帳票情報	帳票定義名称	帳票定義名称に置換されます。
	入力帳票名称	入力帳票名称に置換されます。
	帳票備考 1 ~ 1 0	帳票備考 1 ~ 1 0 に置換されます。
日付	作成年	作成した年“yyyy”形式で置換されます。
	作成月	作成した月“MM”形式で置換されます。
	作成日	作成した日“dd”形式で置換されます。
	作成時刻（時間）	作成した時間“HH”形式で置換されます。
	作成時刻（分）	作成した分“mm”形式で置換されます。
ユーザー情報	作成時刻（秒）	作成した秒“ss”形式で置換されます。
	作成ユーザーID	作成したユーザーIDで置換されます。
	作成ユーザー名称	作成したユーザー名称で置換されます。

## ▼ ラベル管理での自動ラベルの作成

### ラベル名称の命名規則の設定例

例) 入力帳票の作成日ごとにラベルを作成する

種別 日付 ▼ 値 作成日 ▼ +

{作成年}年{作成月}月{作成日}

“入力帳票作成日”毎のラベルが生成されます。



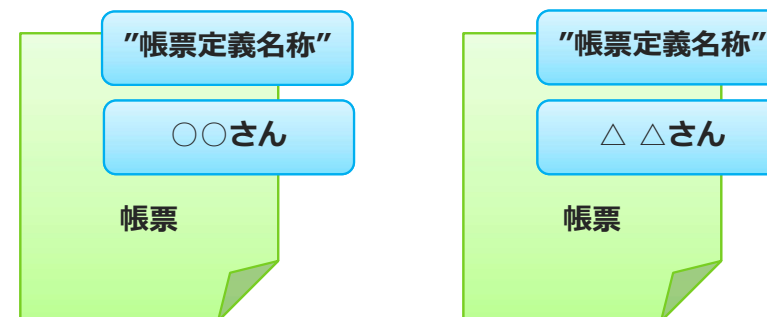
例) 帳票定義名称ラベル配下に帳票作成者ごとのラベルを作成する

種別 ユーザー情報 ▼ 値 作成ユーザー名称 ▼ +

{帳票定義名称}/{作成ユーザー名称}

“/”で階層を作成

“帳票定義名称”配下に“帳票作成者”毎のラベルが生成されます。



# ▼ ラベル管理での自動ラベルの作成

## ラベル名称の命名規則（「/」（半角スラッシュ）について）

ラベル名称の命名規則に、「/」（半角スラッシュ）がある場合、ラベルは階層化されます。  
命名規則で { } 内に指定した値に、「/」（半角スラッシュ）が含まれた場合も階層として扱っていましたが、この { } 内の「/」（半角スラッシュ）を「階層化する」か「階層化しない」かの選択が出来るようになりました。  
※ { } 外で使用されている「/」（半角スラッシュ）は必ず階層として扱われます。

ラベル名称の命名規則	種別 帳票情報 ▼ 値 帳票定義名称 ▼ +
	{帳票定義名称}/{帳票備考 1}
	<input checked="" type="checkbox"/> ※チェックすると、{ }内の値に使用されている「/」（半角スラッシュ）で、ラベルが階層化されません。

チェックを入れると、  
{ } でくくられた値に「/」（半角スラッシュ）が存在してもラベルが階層化されません。  
※デフォルトは「階層化する」です。

【例】①命名規則を下記のように設定

{帳票定義名称}/{帳票備考 1}



②帳票備考 1 に、「目黒本社/開発チーム」と入力された帳票を作成する

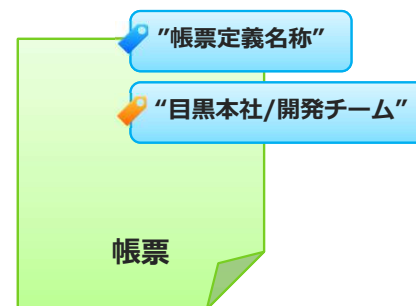
「階層化する」の場合



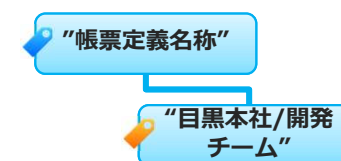
「目黒本社/開発チーム」が、「目黒本社」、「開発チーム」の2つのラベルになります。



「階層化しない」の場合



「目黒本社/開発チーム」が、1つのラベルとして扱われます。

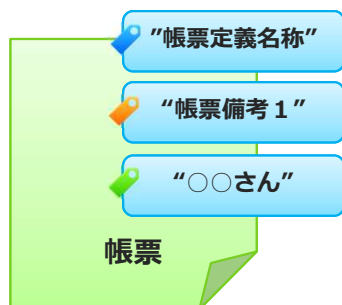


# ▼ ラベル管理での自動ラベルの作成

## ラベルの位置設定

ラベル名称の命名規則	種別: 帳票情報 / 帳票備考1
	{帳票定義名称}/{帳票備考1}/{作成ユーザー名称}
	<small>※チェックすると、その内の値に使用されている「/」（半角スラッシュ）で、ラベルが階層化されません。</small>

ラベル名称の命名規則にて、{帳票定義名称}/{帳票備考1}/{作成ユーザー名称} のように階層設定している場合、作成された入力帳票には、「帳票定義名称」、「帳票備考1」、「作成ユーザー名称」の3つのラベルが付きます。

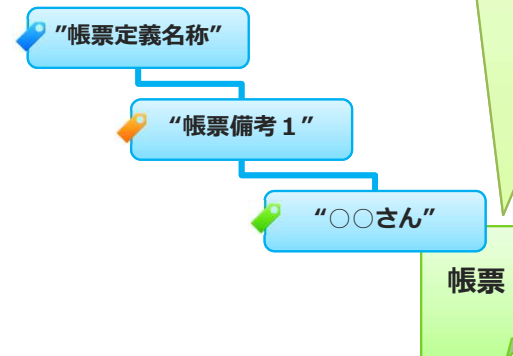


ラベルの位置設定	<input type="checkbox"/> ※チェックすると、一番下のみラベルが付きます。
----------	--------------------------------------------------

ラベルの位置設定にチェックを入れておくことで、階層の一番下の「**作成ユーザー名称**」のラベルのみを付けることができます。



ラベルは階層化されていますが、一番下のラベルのみ付いているので、「〇〇さん」ラベルで検索した場合のみ帳票が検索できます。



# 帳票定義に自動ラベルを設定する

メニュー「帳票定義」をクリックして、帳票定義一覧画面を表示します。

- 帳票定義一覧よりラベルを自動で付与する定義の名称をクリックして、帳票定義詳細画面を表示します。

The screenshot shows the ConMas Manager interface. The top navigation bar includes '帳票定義' (Form Definition), '入力帳票' (Input Form), 'ラベル管理' (Label Management), '図書管理' (Library Management), 'スケジュール' (Schedule), 'カスタムマスター' (Custom Master), 'カスタムメニュー' (Custom Menu), 'バインダー' (Binder), and 'システム管理' (System Management). The '帳票定義' menu is highlighted with a green dashed circle and a callout bubble: ①「帳票定義」メニューをクリック (Click the 'Form Definition' menu).

The main area displays a table of form definitions. The table has columns for 'ID', '定義名称' (Definition Name), '元' (Source), and others. The row for '全クラスター インットサンプル' (All Cluster Input Sample) with ID 505 is highlighted with a green dashed circle and a callout bubble: ②ラベルを自動で付与する定義の名称をクリック (Click the name of the definition to automatically assign labels).

The detailed view of the selected definition is shown in an inset window. It displays the '基本情報' (Basic Information) section, including a list of pages (1: Input Sample (Page 1) to 5: Input Sample (Page 5)), a '公開' (Public) button, and a preview of the form. A callout bubble at the bottom of the inset window says: ③帳票定義詳細画面を表示 (Display the form definition detail screen).

ID	定義名称	元	登録者	更新日時	更新者
505	全クラスター インットサンプル		user001(PW001)	2021/10/01 16:15	user001(PW001)
502	修理報告書_完成版	490	user001(PW001)	2021/09/28 15:13	user001(PW001)
500	全クラスター インットサンプル サンプル カスタムメニュー	477			
499	【最新_Sample】安全パトロールチェック	499			
498	修理報告書_帳票コピー機能01 帳票コピーハンズオン	474			
497	修理報告書_帳票コピー機能02 帳票コピーハンズオン	473			
488	【デモ】アンケート用紙	488			
479					

# ▼ 帳票定義に自動ラベルを設定する

帳票定義詳細画面を表示します。

- ラベル欄の“帳票”をクリックします。
- 編集ボタンをクリックして、ラベルの選択・解除画面を表示します。

**ConMas Manager**

帳票定義 | 入力帳票 | データ出力 | 自動帳票作成 | ラベル管理 | 図書管理 | スケジュール | カスタムマスター | カスタムメニュー

定義名: 全クラスター インプットサンプル

基本情報

- 1:インプットサンプル (ページ1)
- 2:インプットサンプル (ページ2)
- 3:インプットサンプル (ページ3)
- 4:インプットサンプル (ページ4)
- 5:インプットサンプル (ページ5)

通知メッセージ設定

ラベル

- 定義
- 帳票**
- 権限

▼ラベル

▼自動ラベル

**①ラベル「帳票」をクリック**

**②編集ボタンをクリック**

**ConMas Manager**

ログイン中: user001(PW001) [ログアウト] Version:8.0.21070

帳票定義 | 入力帳票 | データ出力 | 自動帳票作成 | ラベル管理 | 図書管理 | スケジュール | カスタムマスター | カスタムメニュー | バインダー | システム管理

定義名: 全クラスター インプットサンプル

基本情報

- 1:インプットサンプル (ページ1)
- 2:インプットサンプル (ページ2)
- 3:インプットサンプル (ページ3)
- 4:インプットサンプル (ページ4)
- 5:インプットサンプル (ページ5)

通知メッセージ設定

ラベル

- 定義
- 帳票**
- 権限

ラベルの選択/解除:

▼検索

ラベルタイプ	<input checked="" type="radio"/> ラベル <input type="radio"/> 自動ラベル
ラベル名称	<input type="text"/>
ラベル選択状態	<input checked="" type="radio"/> 選択済み、未選択ラベル双方表示 <input type="radio"/> 選択済みラベルのみ表示 <input type="radio"/> 未選択ラベルのみ表示

検索

1 / 0

▼ラベル

キャンセル

ラベル名称	備考
-------	----

1 / 0

キャンセル

**③ラベルの選択・解除画面を表示**

## ▼ 帳票定義に自動ラベルを設定する

帳票定義に自動ラベルを設定します。

- 自動ラベルのラジオボタンにチェックをし、検索ボタンをクリックします。
- ▼自動ラベルの一覧より設定する自動ラベルにチェックをいれます。  
※複数選択可能
- 登録ボタンをクリックすると、帳票定義に自動ラベルが設定されます。

ConMas Manager

ログイン中: user001(PW001) [ログアウト] Version:8.0.21070

帳票定義 入力帳票 データ出力 自動帳票作成 ラベル管理 図書管理 スケジュール カスタムマスター カスタムメニュー バインダー システム管理

定義名称:全クラスター インพุットサンプル

基本情報

ラベルタイプ  ラベル  自動ラベル

ラベル名称

ラベル選択状態  選択済み, 未選択ラベル双方表示  選択済みラベルのみ表示  未選択ラベルのみ表示

検索

▼自動ラベル

登録 キャンセル

自動ラベル名称	ラベル名称の命名規則	備考
<input type="checkbox"/> 自動ラベル_定義/日付	{帳票定義名称}/{作成年}-{作成月}-{作成年}	
<input checked="" type="checkbox"/> 自動ラベル_定義/ユーザーID	{帳票定義名称}/{作成ユーザーID}	

以上で、ラベルの自動付与設定は完了です。



# ラベルの自動付与

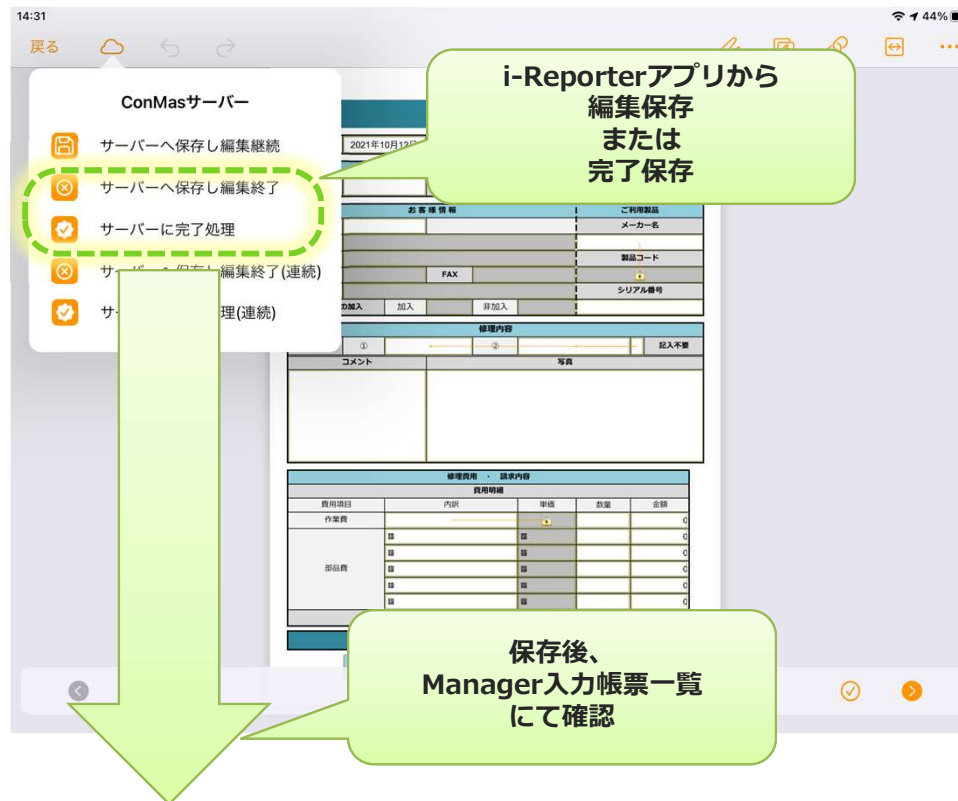
## ラベルの自動付与タイミング

- i-Reporterアプリにおいて、自動ラベルを設定した帳票定義から、入力帳票を作成し、**「編集集中保存」、「完了保存」**をすることにより、サーバーの保存処理においてラベルが自動で付与されます。  
※「本体に一時保存」ではラベルの自動付与は行われません。

例)

帳票定義名：サンプル定義01

ラベル名称の命名規則：{帳票定義名称}/{作成年}-{作成月}-{作成日}



# ▼ ラベルの自動付与

入力帳票一覧



## 自動付与前のラベル一覧

- 担当分
- 承認
- 差し戻し
- 申請
- すべて**
- ラベルなし
- ラベル01
- ラベル01-1
- ラベル02
- ラベル03
- ゴミ箱

The screenshot shows a list of input tickets. A callout box points to a ticket with the label 'サンプル定義01' (Sample Definition 01) and the date '2012-09-25', stating: 'i-Reporterより保存された入力帳票' (Input ticket saved from i-Reporter). Another callout box points to the label '2012-09-25' in the list, stating: 'ラベル名称の命名規則に従って自動付与されたラベル' (Label automatically assigned according to the naming convention of the label name).

担当分	承認	差し戻し	申請	すべて	ラベルなし	ラベル01	ラベル01-1	ラベル02	ラベル03	ゴミ箱
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
		<input checked="" type="checkbox"/>								
			<input checked="" type="checkbox"/>							
				<input checked="" type="checkbox"/>						
					<input checked="" type="checkbox"/>					
						<input checked="" type="checkbox"/>				
							<input checked="" type="checkbox"/>			
								<input checked="" type="checkbox"/>		
									<input checked="" type="checkbox"/>	
										<input checked="" type="checkbox"/>

# クラスター入力値を帳票備考にコピーする

クラスターの入力値を、自動ラベルで使うことが出来るようになりました。

1. Designerで帳票定義に、クラスターと帳票備考を連携するよう設定を行う



設定はDesignerで行います

2. ラベル管理で自動ラベルを作成（ラベル名称の命名規則にて“帳票備考”を使用するよう設定）



3. サーバー保存時、クラスター入力値が帳票備考にコピーされ、帳票に自動でラベルを付与

- クラスター入力値コピーの詳細は、「クラスター入力値を帳票備考、システムキーにコピー」をご参照ください。

# 帳票更新による自動ラベルの変更

新規作成時だけでなく帳票の編集更新時（上書き時）にも自動ラベルを帳票の編集結果内容で再生成し、付け直します。

- 前回のクラスターの内容で付けられたラベルは、変更後のクラスターの内容でラベルが付け替ります。  
※自動ラベルにて生成されたラベルに限り動作します。

例) ラベル名称の命名規則：{備考1}→クラスター値を備考1にコピーして自動ラベルを作成する設定の場合



# 帳票更新による自動ラベルの変更 設定手順①

設定は、Managerの自動ラベル設定で行います。

ConMas Manager

帳票定義 入力帳票 データ出力 自動帳票作成 **ラベル管理** 図書管理 スケジュール カスタム

①メニュー「ラベル管理」をクリック

②帳票をクリック

帳票:ラベル一覧

▼ラベル

ラベル検索:  検索

1-8/1(8)

▼自動ラベル

自動ラベル名称	ラベル名称の命名規則	備考
🔑 ラベルY/自動ラベル_入力帳票名称_帳票備考1	{入力帳票名称}/{帳票備考1}	自動削除、最下層、更新可能
🔑 Hiros/HirosTEST_入力帳票名称	{入力帳票名称}	
🔑 TEST/テストラベル2 0/AUTO_LABEL_1	{帳票定義名称}_{作成日}	
🔑 TEST/AutoMakeLabelTest	{作成ユーザー名称}/{作成日}	

③自動ラベル一覧

# 帳票更新による自動ラベルの変更 設定手順②

自動ラベル編集画面の「帳票の更新時にも動作させる」にて設定します。

- ・ チェックなし：新規作成時のみ動作します。
- ・ チェックあり：新規作成時、帳票更新時のどちらでも動作します。

帳票:自動ラベル編集

ラベル検索  
検索  
1-134/1(134)

登録 キャンセル

▼ラベル情報

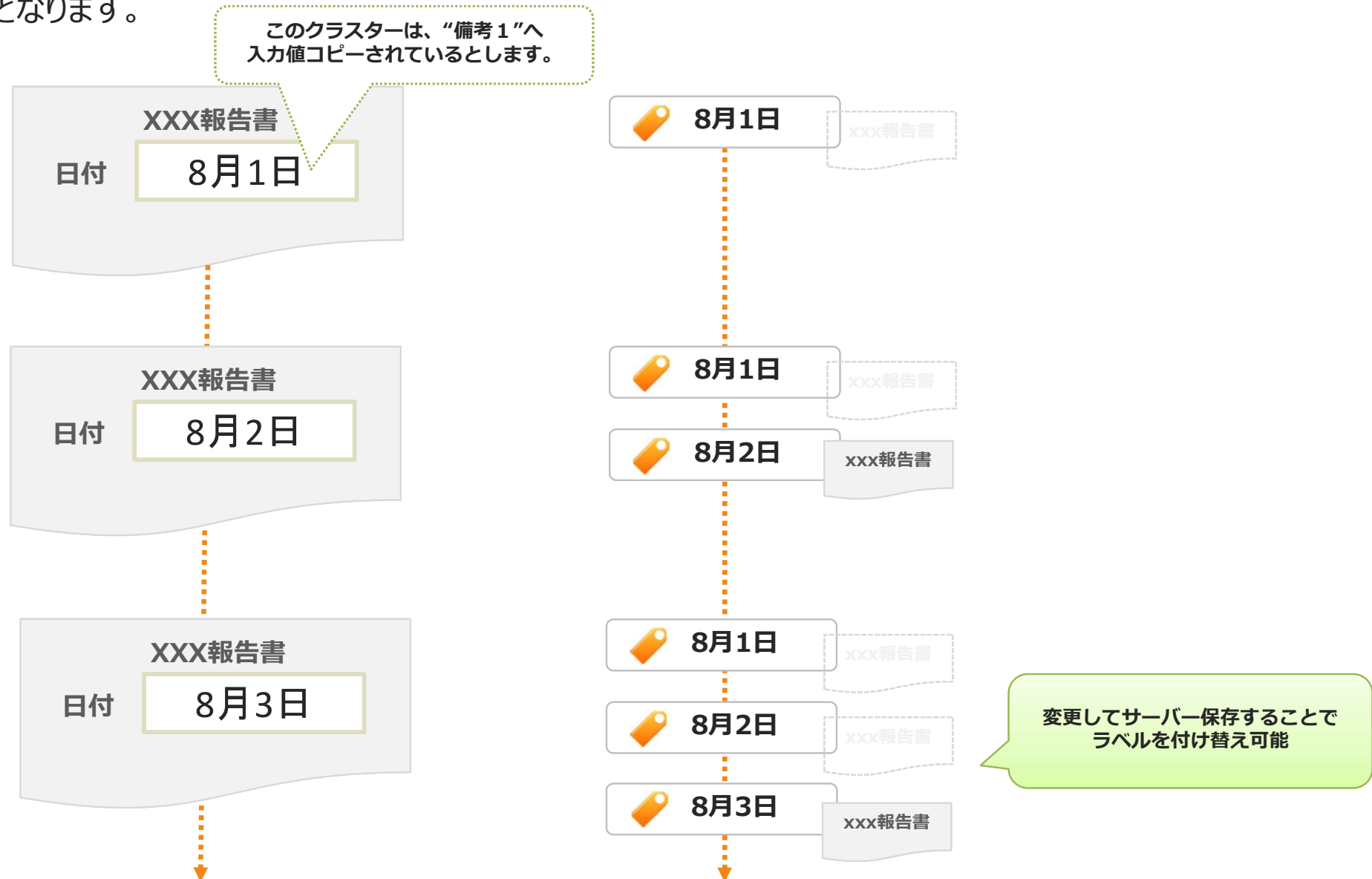
ラベルID	273
自動ラベル名称	自動ラベル_入力帳票名称_帳票備考 1
親ラベル	ラベルY
アイコン	<input type="radio"/>  <input type="radio"/> 
備考	自動削除、最下層、...
表示順	1
ラベルの自動削除	<input checked="" type="checkbox"/> ※チェックすると入...
ラベルの位置設定	<input checked="" type="checkbox"/> ※チェック
帳票の更新時にも動作させる	<input checked="" type="checkbox"/>
ラベル名称の命名規則	種別 帳票情報 値 帳票定義名 {入力帳票名称}/{帳票備考 1} ※チェックすると、{ }内の値に使用...

帳票の更新時にも動作させる  **チェックなし：新規作成時のみ動作**

帳票の更新時にも動作させる  **チェックあり：新規作成、更新時どちらも動作**

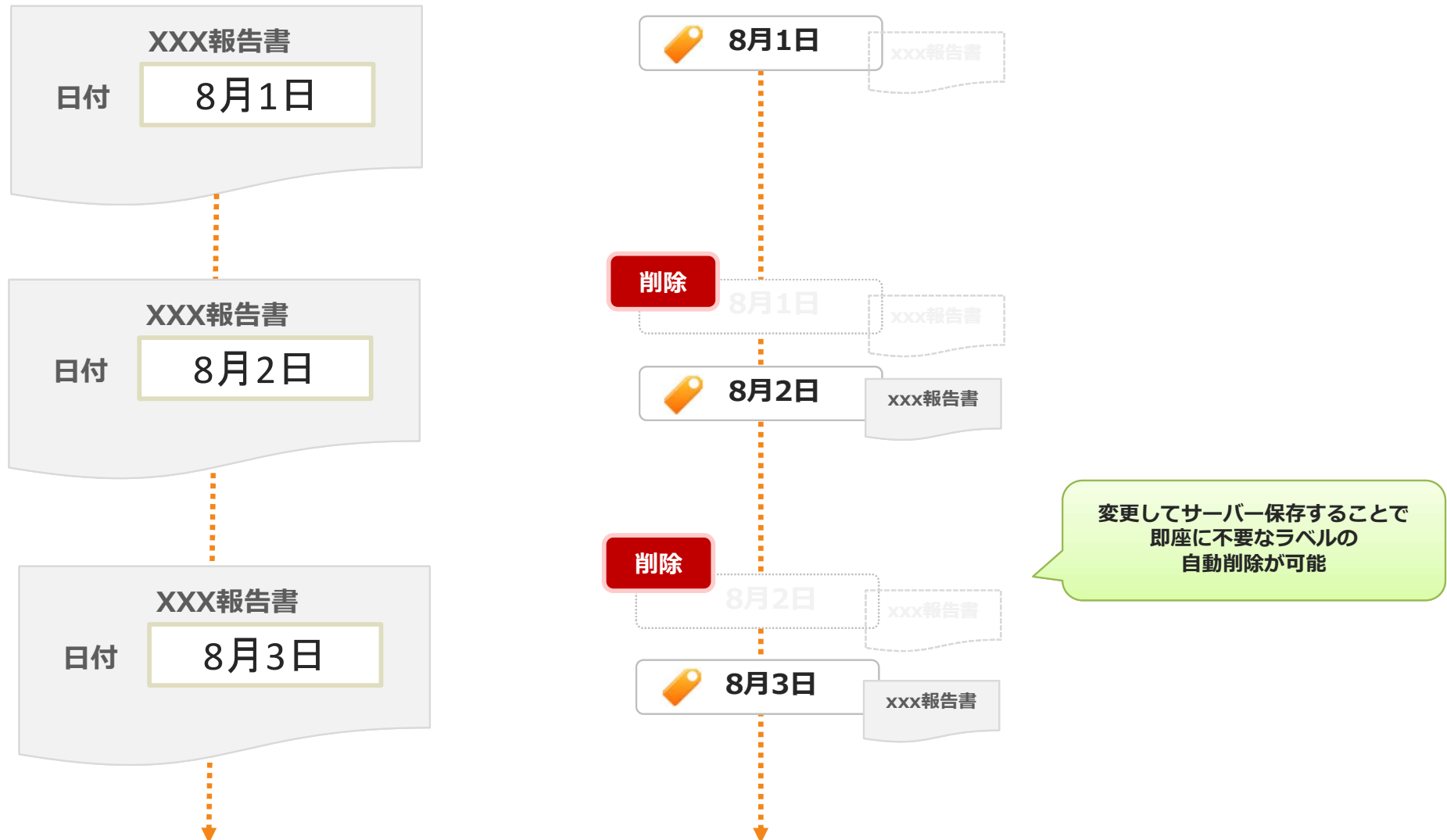
# 帳票更新時の自動ラベル動作 ご利用例①

1. クラスター入力値の備考へのコピーを組み合わせる  
備考へのコピーと組み合わせることで、クラスター入力値の変更値でラベルの付け替えが可能となります。



# 帳票更新時の自動ラベル動作 ご利用例②

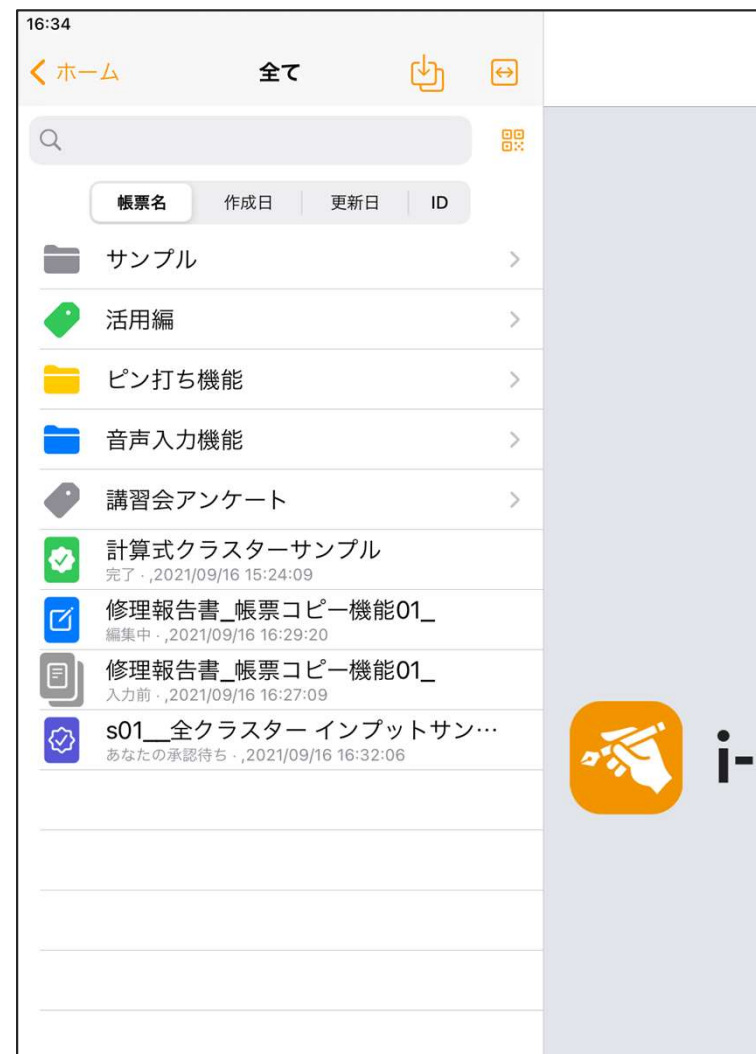
ラベル自動削除を有効にすると、他に帳票がなければ付け替えのタイミングでラベルが自動削除されるようになります。





# ローカル帳票ラベルについて

i-Reporterアプリのローカルにダウンロード、および保存された帳票（ローカル帳票）に設定されているラベルを表示する機能です。



※iOS版アプリのみの提供している機能となります。

# ローカル帳票ラベルについて

利用するには、アプリの設定 → 一般 → 「ローカル帳票のラベル表示」をONにします。



- ローカル帳票のラベル情報は、ローカルに保存されている間は更新されません。ローカルに帳票がダウンロードされた時点の情報でラベルが付きます。
- ローカル帳票ラベルとサーバー帳票ラベルは同期しません。
- ローカル定義より新規作成しローカル保存する帳票は、ローカル保存時に、定義に設定されている帳票ラベルの情報を基にローカル帳票ラベルが生成されます。

以下の条件を満たしている場合、ローカル帳票にラベルが表示されます。

- i-Reporterアプリが機能追加バージョン(6.3.19083)以上にアップデートされている。
- 接続するConMas Serverが機能追加バージョン(6.3.19081)にアップデートされている。
- i-Reporterアプリ設定で「ローカル帳票ラベルの表示」がオンに設定されている。
- 機能追加バージョンのConMas Serverからダウンロードした、帳票ラベル設定されている定義から作成された帳票である。

※iOS版アプリのみの提供している機能となります。